

## NY マーケットレポート (2014 年 9 月 2 日)

安倍首相が行う内閣改造で、GPIF 改革が進むとの見方を背景に、円売りとなったアジアタイムの流れを受けて、NY 市場も堅調な展開で始まった。そして、ISM 製造業景況指数が 2011 年 3 月以来、3 年 5 ヶ月ぶりの高水準となったことや、米建設支出が金額ベースで 2008 年 12 月以来の高水準、増加率でも 2012 年 5 月以来の大きな伸びとなったことが好感され、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ドル/円は 105.22 まで上昇し、1 月 10 日以来の高値を付ける動きとなった。また、ユーロ/円は 7 月 15 日以来、豪ドル/円は 2013 年 5 月 31 日以来の高値をそれぞれ付ける動きとなった。ただ、午後に入ると、主要国の金融政策発表や、米雇用統計を控えて、結果を見極めたいとの思惑も広がり、小動きの展開が続いた。

### 2014/ 9/ 2 (火)

| TOKYO   | 東京終値   | 東京高値   | 東京安値   |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 104.85 | 104.90 | 104.30 |
| EUR/JPY | 137.61 | 137.72 | 136.72 |
| GBP/JPY | 173.73 | 173.96 | 173.25 |
| AUD/JPY | 97.49  | 97.59  | 97.35  |
| EUR/USD | 1.3126 | 1.3137 | 1.3117 |

| LONDON  | LD高値   | LD安値   |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 105.02 | 104.78 |
| EUR/JPY | 137.71 | 137.51 |
| GBP/JPY | 173.74 | 173.35 |
| AUD/JPY | 97.54  | 97.38  |
| EUR/USD | 1.3133 | 1.3110 |

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

| アジア主要株価     | 終値       | 前日比     |
|-------------|----------|---------|
| 日経平均        | 15668.60 | +192.00 |
| ハンセン指数      | 24749.02 | -3.07   |
| 上海総合        | 2266.05  | +30.14  |
| 韓国総合指数      | 2051.58  | -16.28  |
| 豪ASX200     | 5658.51  | +28.68  |
| インドSENSEX指数 | 27019.39 | +151.84 |
| シンガポールST指数  | 3328.30  | +14.17  |

| 欧州主要株価      | 終値       | 前日比     |
|-------------|----------|---------|
| 英FT100      | 6829.17  | +3.86   |
| 仏CAC40      | 4378.33  | -1.40   |
| 独DAX        | 9507.02  | +27.99  |
| ST欧州600     | 342.75   | -0.11   |
| 西IBEX35指数   | 10755.00 | +8.50   |
| 伊FTSE MIB指数 | 20446.28 | +100.43 |
| 南ア 全株指数     | 51462.57 | +348.70 |

| NEW YORK | NY終値   | NY高値   | NY安値   |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY  | 105.06 | 105.22 | 104.91 |
| EUR/JPY  | 137.96 | 138.10 | 137.58 |
| GBP/JPY  | 173.03 | 173.58 | 173.03 |
| AUD/JPY  | 97.48  | 97.56  | 97.35  |
| NZD/JPY  | 87.36  | 87.55  | 87.20  |
| EUR/USD  | 1.3133 | 1.3135 | 1.3113 |
| AUD/USD  | 0.9279 | 0.9290 | 0.9268 |

| 米主要株価      | 終値       | 前日比     |
|------------|----------|---------|
| 米ダウ平均      | 17067.56 | -30.89  |
| S&P500     | 2002.28  | -1.09   |
| NASDAQ     | 4598.19  | +17.92  |
| その他主要株     | 終値       | 前日比     |
| カナダトロント総合  | 15619.08 | -6.65   |
| ロシアボルサ指数   | 45825.06 | +387.02 |
| ブラジルボベスパ指数 | 61895.98 | 754.71  |

#### 9/3 経済指標スケジュール

08:01 【英】8月BRC店頭価格指数  
 08:30 【豪】8月AiGサービス業指数  
 10:00 【中】8月非製造業PMI  
 10:30 【豪】2Q GDP  
 10:45 【中】8月HSBC非製造業PMI  
 11:30 【香港】8月購買部景気指数  
 16:00 【トルコ】8月生産者物価指数  
 16:00 【トルコ】8月消費者物価指数  
 16:50 ~ 17:30  
 【仏】【独】【欧】【英】8月非製造業PMI  
 18:00 【欧】7月小売売上高  
 18:30 【南ア】8月SACCI景況感指数  
 19:30 【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)  
 20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数  
 23:00 【米】7月製造業受注指数  
 23:00 【カナダ】政策金利発表  
 03:00 【米】米地区連銀経済報告[ページブック]

| コモディティ  | 終値      | 前日比    |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1265.00 | -22.40 |
| NY 原油   | 92.88   | -3.08  |
| CMEコーン  | 363.75  | -1.00  |
| CBOT 大豆 | 1032.00 | +7.75  |

| 米国債利回り | 本日    | 前日    |
|--------|-------|-------|
| 2年債    | 0.52% | 0.49% |
| 3年債    | 0.97% | 0.93% |
| 5年債    | 1.68% | 1.63% |
| 7年債    | 2.11% | 2.04% |
| 10年債   | 2.42% | 2.34% |
| 30年債   | 3.17% | 3.08% |

#### 9/3 主要会議・講演・その他予定

(出所: SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 104.92    ユーロ/円 137.60    ユーロ/ドル 1.3116

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

| 欧州主要株価  | 株価      | 前日比    | 米株価先物              | 株価      | 前日比   |
|---------|---------|--------|--------------------|---------|-------|
| 英 FT100 | 6817.24 | -8.07  | ダウ INDEX<br>FUTURE | 17100   | +15   |
| 仏 CAC40 | 4377.86 | -1.87  | S&P500<br>FUTURE   | 2002.90 | +1.50 |
| 独 DAX   | 9502.00 | -22.97 | NASDAQ<br>FUTURE   | 4088.00 | +6.00 |

(出所: SBILM)

22:30

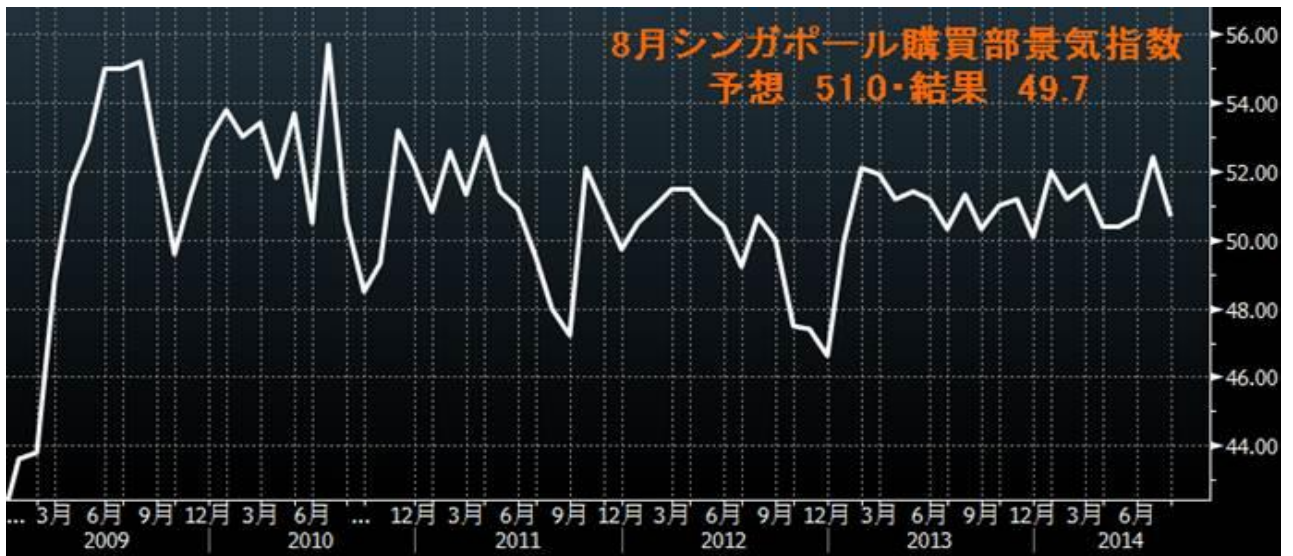
◀ 経済指標の結果 ▶

8月シンガポール電子産業指数 50.7 (予想 51.9・前回 52.4)

8月シンガポール購買部景気指数 49.7 (予想 51.0・前回 51.5)



(出所: ブルームバーク)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

| 米主要株  | 株価       | 前日比    |
|-------|----------|--------|
| ダウ平均  | 17096.07 | -2.38  |
| ナスダック | 4593.74  | +13.47 |

(出所:SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

8月マークイット米国製造業PMI 57.9 (予想 58.0・前回 58.0)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8 月 ISM 製造業景況指数 59.0 (予想 57.0・前回 57.1)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ 米 ISM 製造業景況指数 ▶

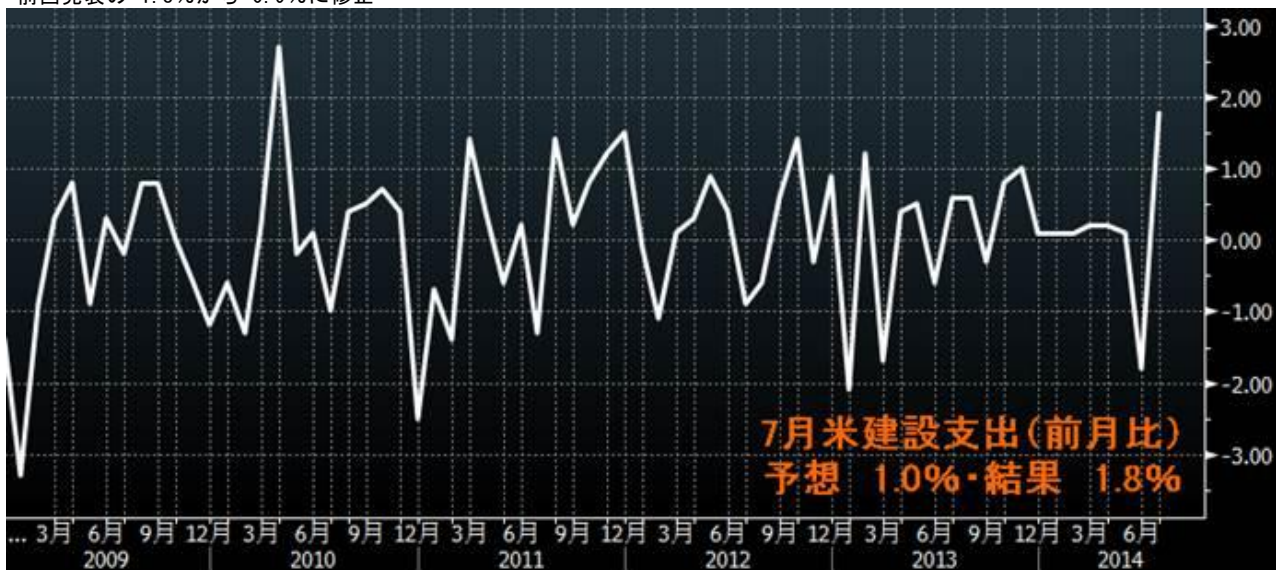
|      | 8 月  | 7 月  | 6 月  | 5 月  | 4 月  | 3 月  | 2 月  |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 景気   | 59.0 | 57.1 | 55.3 | 55.4 | 54.9 | 53.7 | 53.2 |
| 価格   | 58.0 | 59.5 | 58.0 | 60.0 | 56.5 | 59.0 | 60.0 |
| 生産   | 64.5 | 61.2 | 60.0 | 61.0 | 55.7 | 55.9 | 48.2 |
| 新規受注 | 66.7 | 63.4 | 58.9 | 56.9 | 55.1 | 55.1 | 54.5 |
| 受注残  | 52.5 | 49.5 | 48.0 | 52.5 | 55.5 | 57.5 | 52.0 |
| 入荷遅延 | 53.9 | 54.1 | 51.9 | 53.2 | 55.9 | 54.0 | 58.5 |
| 在庫   | 52.0 | 48.5 | 53.0 | 53.0 | 53.0 | 52.5 | 52.5 |
| 雇用   | 58.1 | 58.2 | 52.8 | 52.8 | 54.7 | 51.1 | 52.3 |

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7 月米建設支出(前月比) 1.8% (予想 1.0%・前回 -0.9%)

前回発表の-1.8%から-0.9%に修正

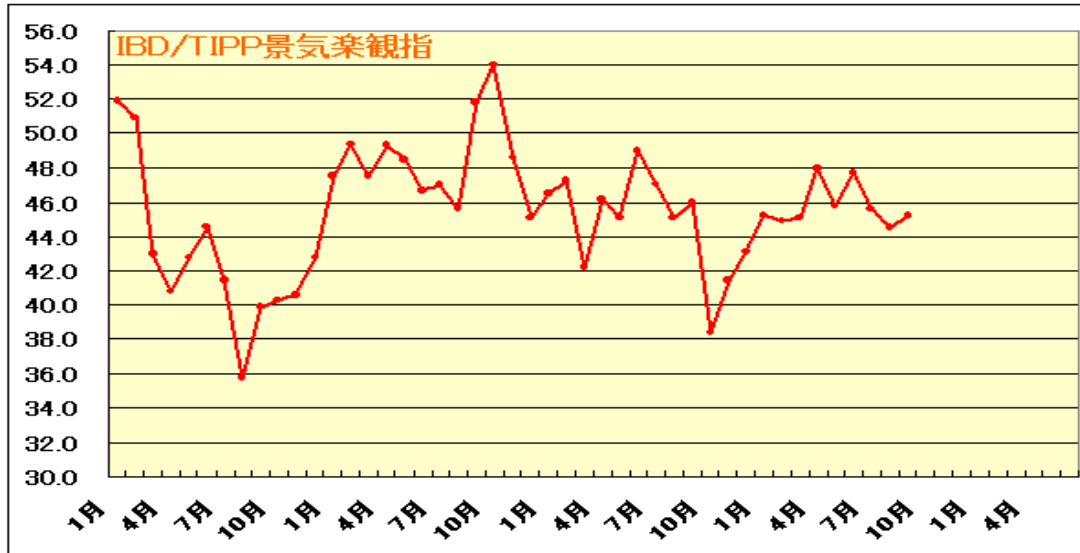


(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9 月米 IBD/TIPP 景気楽観指数 45.2 (予想 45.5・前回 44.5)



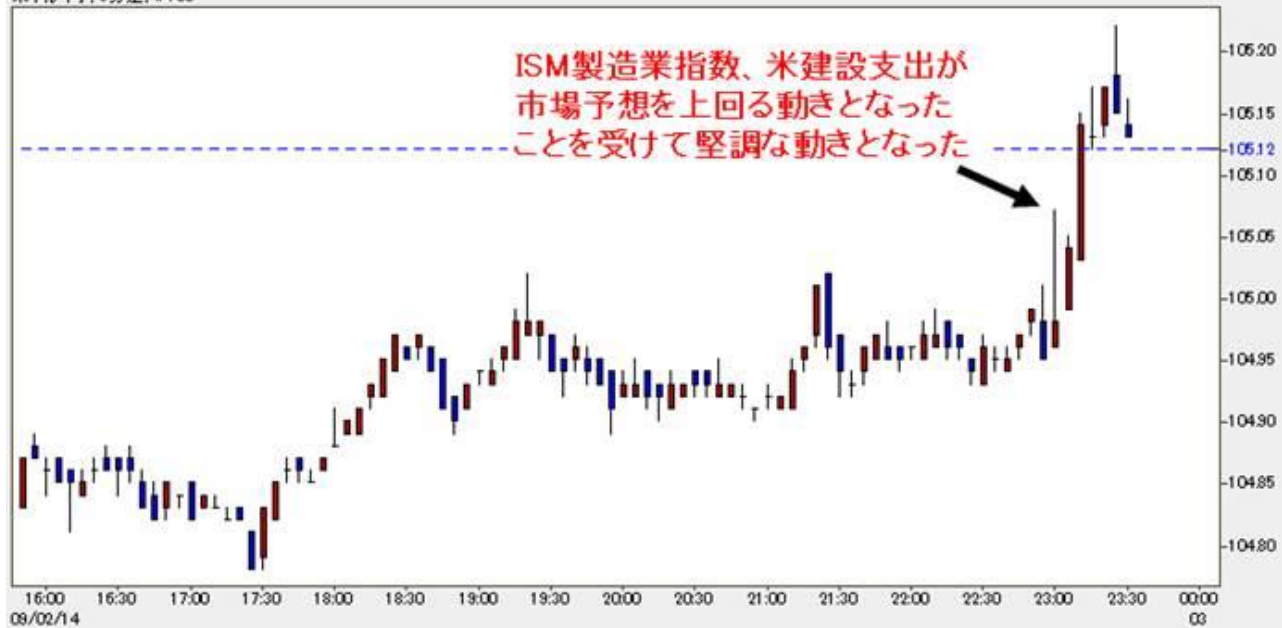
(出所: SBILM)

指標結果データ

◀ IBD/TIPP 景気楽観指数 ▶

|          |    |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |   |   |    |
|----------|----|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|
|          | 9月 | ・ | 8月 | ・ | ・ | 7月 | ・ | ・ | 6月 | ・ | ・ | 5月 | ・ | ・ | 4月 | ・ | ・ | 3月 |
| 景気楽観指数   | ・  | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  |
| 半年先の景気先行 | ・  | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  |
| 資金繰り見通し  | ・  | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  |
| 政府の政策信頼度 | ・  | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  | ・ | ・ | ・  |

米ドル=円, 5分足, #100



(出所: ネットダニアー)

23 : 30

≪ NY 株式市場 序盤 ≫

序盤の株式市場は、高値を警戒した利益確定売りが先行したものの、米経済指標が予想を上回る結果となったことを受けて、米経済の先行きを期待した買いも入り、主要株価は序盤から売り買い交錯する動きが続いている。

≪ 経済指標のポイント ≫

(1) 7 月の米建設支出は、年率換算で前月比+1.8%の 9813 億 500 万ドルとなり、市場予想の+1.0%を上回る結果となった。金額ベースでは、2008 年 12 月以来の高水準となり、増加率でも 2012 年 5 月以来の大きな伸びとなった。民間部門と公共部門がいずれも増加したことが全体を押し上げる結果となった。

①民間の建設支出は、前月比+1.4%の 7016 億 5700 万ドル。内訳は、住宅建設が前月比+0.7%の 3580 億 5400 万ドル、住宅以外の施設建設は前月比+2.1%となり、電力、製造の支出が増加した。

②連邦政府などの公共部門の建設支出は、前月比+3.0%の 2796 億 4800 万ドルで、2013 年 10 月以来の大きな伸び率となった。連邦政府が前月比-1.1%となったが、州・地方政府は+3.4%となった。

(2) 8 月の米 ISM 製造業景況指数は 59.0 と前月から 1.9 ポイント上昇となり、2011 年 3 月以来、3 年 5 ヶ月ぶりの高水準となった。

①製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる 50 は 15 ヶ月連続で上回った。また、8 月は 18 業種中など 17 業種が業況拡大を報告した。

②生産が 64.5 (前月 61.2)、新規受注が 66.7 (63.4)、在庫が 52.0 (48.5) といずれも前月から上昇したが、雇用は 58.1 (58.2)、仕入れ価格は 58.0 (59.5) と低下となった。新規受注が 2004 年 4 月以来の高水準となったことが、全体の指数を押し上げた。

(3) 9 月の米 IBD/TIPP 景気楽観指数は、45.2 と前月から 0.7 ポイント上昇となり、前月からの上昇は 3 ヶ月ぶりとなった。しかし、判断基準の節目となる 50 は 23 ヶ月連続で下回っている。IBD/TIPP 指数は、ミシガン大やコンファレンスボード（全米産業審議会）の消費者信頼感指数の先行指標として注目されている。当該指数は、50 を上回ると楽観的と判断する。

(4) 8 月の米マークイット製造業 PMI 改定値は、57.9 (速報値 58.0) と前月の 55.8 から上昇となり、改定値としては 2010 年 4 月以来の高水準となった。

①生産指数は 60.7 (前月 59.7)、雇用指数は 54.6 (51.2) となり、2013 年 3 月と並ぶ高水準。

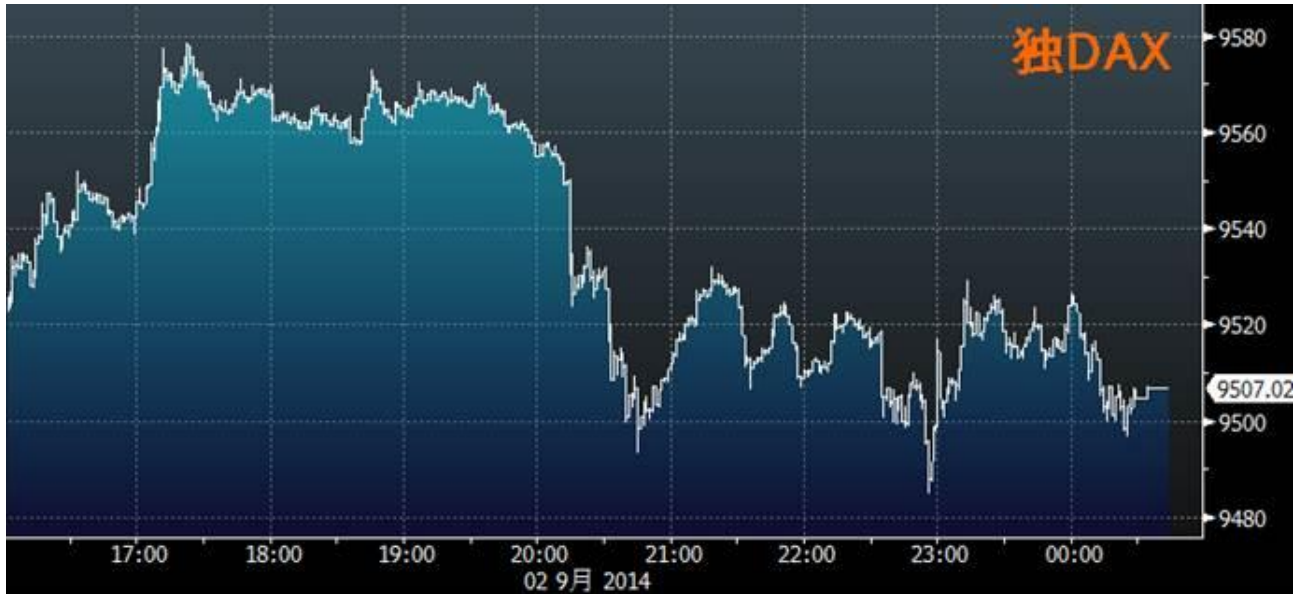
②8 月の PMI は約 4 年ぶりの高水準となり、米国の製造業部門は力強さを増した。新規事業と生産が目覚ましく改善するなか、雇用は堅調に回復した。今回の統計で雇用指数が約 1 年半ぶりの高水準となったことで、製造業部門が労働市場全般にプラスの影響を及ぼし続けていることが確認された

| 欧州主要株価           | 終値       | 前日比     |
|------------------|----------|---------|
| 英 FT100          | 6829.17  | +3.86   |
| 仏 CAC40          | 4378.33  | -1.40   |
| 独 DAX            | 9507.02  | +27.99  |
| ストック欧州 600 指数    | 342.75   | -0.11   |
| ユーロファースト 300 指数  | 1375.93  | -0.90   |
| スペイン IBEX35 指数   | 10755.00 | +8.50   |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 20446.28 | +100.43 |
| 南ア アフリカ全株指数      | 51462.57 | +348.70 |

(出所:SBILM)

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。ECB 理事会の結果を見極めたいと様子見気分が広がる中で、ECB による追加緩和を期待した買いもみられ主要株価は小動きの展開が続いた。英 FT100、独 DAX は小幅高となったが、仏 CAC40 は小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17053.78 (-44.67) 、S&P500 2001.38 (-1.99) ナスダック 4582.68 (+2.41)

#### 《 NY 債券市場 ・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、8月の米ISM製造業景況指数が市場の予想に反して改善し、3年5ヵ月ぶりの高水準となったことを受けて、安全資産とされる米国債の需要が後退し、売りが先行した。また、ECB理事会を前に、一旦利益を確定する売りが広がったことも圧迫要因となった。

午前1利回りは、30年債が3.16% (前週末3.08%)、10年債が2.41% (2.34%)、7年債が2.11% (2.04%)、5年債が1.68% (1.63%)、3年債が0.97% (0.93%)、2年債が0.52% (0.49%)。

#### 《海外の話題》

英ポンドの1ヵ月物インプライドボラティリティが急上昇し、1日としては過去3年で最大の上げとなっている。2日公表された世論調査でスコットランド独立への支持が47%となり、8月中旬に比べ4%ポイント、8月初めからは8ポイント上昇したことを受けて、リスク回避の動きがでている。

ポンド/ドルの1ヵ月物インプライドボラティリティは5ヵ月ぶり高水準の6.10%程度に上昇、前日は5.10%だった。

調査会社が行った調査では、独立反対との差は6%ポイントに縮小した。1ヵ月物リスクリバーサルは、大幅にポンド安を見込む動きとなっている。

3 : 30

NY金は、中心限月が前週末比22.40ドル安の1オンス=1265.00ドルで取引を終了した。

4 : 20

NY原油は、中心限月が前日比3.08ドル安の1バレル=92.88ドルで取引を終了した。

| 主要商品    | 終 値     | 前日比    |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1265.00 | -22.40 |
| NY 原油   | 92.88   | -3.08  |

(出所:SBILM)

#### 《 NY 金市場 》

NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドル建ての割高感が強まり、売りが先行した。また、米製造業関連の経済指標が市場予想を上回ったことも、安全資産とされる金の圧迫要因となった。終値ベースでは、6 月中旬以来、約 3 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

#### 《 NY 原油市場 》

NY 原油は、前日発表された中国やユーロ圏の製造業関連の景況指標が悪化したことで、世界的な景気回復の鈍化に伴いエネルギー需要が落ち込むとの懸念を背景に、売りが先行した。また、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建て原油の割高感が出たことも圧迫要因となった。終値ベースでは、1 月中旬以来、約 8 ヶ月ぶりの安値水準となり、下げ幅は 2012 年 11 月 7 日以来の大きさとなった。



(出所:ブルームバーグ)

| 主要株価     | 終値       | 前日比    | 高値       | 安値       |
|----------|----------|--------|----------|----------|
| ダウ平均株価   | 17067.56 | -30.89 | 17113.51 | 17009.07 |
| S&P500 種 | 2002.28  | -1.09  | 2006.12  | 1994.85  |
| ナスダック    | 4598.19  | +17.92 | 4598.64  | 4576.81  |

(出所: SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、休み明けでやや高値を警戒する動きが先行し、序盤から利益確定売りが先行した。ただ、米経済指標が予想を上回る結果となったことを受けて、米経済の先行きを期待した買いも入るなど、主要株価は売り買い交錯する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤からもみ合いの展開が続いたものの、やや軟調な動きとなり、一時 89 ドル安まで下げる場面もあった。その後は、下げ幅を縮小する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

| 主要通貨    | NY 終値  | NY 高値  | NY 安値  |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 105.06 | 105.22 | 104.91 |
| EUR/JPY | 137.96 | 138.10 | 137.58 |
| GBP/JPY | 173.03 | 173.58 | 173.03 |
| AUD/JPY | 97.48  | 97.56  | 97.35  |
| NZD/JPY | 87.36  | 87.55  | 87.20  |
| EUR/USD | 1.3133 | 1.3135 | 1.3113 |
| AUD/USD | 0.9279 | 0.9290 | 0.9268 |

(出所: SBILM)

# 《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が市場予想を上回る結果となったことから、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、主要国の金融政策発表や、米雇用統計の結果を見極めたいとの様子見ムードもあり、小動きの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。